

あれこれ通信 NO.104



渋谷とみ子の議会報告 2023年8月・9月

埼玉県比企郡嵐山町千手堂 39-46 渋谷とみ子 TEL/FAX 0493-62-7997

<https://space.tom.shibuya.com>

E-mail shibuyatomiko@gmail.com

気候変動を嵐山町から抑える！



■2022年4月嵐山町はゼロカーボンシティ宣言をしました

■議会で、ストップ温暖化条例を作ったのは、2010年。東日本震災があり、地震被害・放射能汚染が深刻。気候変動への対応は遅れました。

■2024年には、嵐山町ストップ温暖化計画を改定します。2030年までのCO2削減計画、2050年までに実質、CO2の発生を0にするまちづくりを働きかけます。

ゴミは燃やさず、バイオガス化

- 小川地区衛生組合は、焼却をやめて、寄居町オリックスのバイオガス化施設に生ゴミ・紙ごみ・草・剪定枝等委託しました。いろいろな課題が見えてきました。
- 包装容器・商品の素材が多様化しています。どう分別するのか悩みます。ゴミ分別事典の配布を求めています。
- 医療系廃棄物など焼却が必要な廃棄物もあり、必要最小限の焼却を求めます。
- 現在は、布類は最終的には焼却が多いのです。衣料の肥料化の取り組みがありません。焼却ではない処理を働きかけます。
- 紙オムツのリサイクルを働きかけます。(ユニ・チャームが取り組んでいます)
- 廃棄物処理は市町村の事務です。これからもCO2の発生を少なくする構造を提案していきます。

使い捨てプラスチック・やめよう

- 国連で2024年までにプラスチックの製造から廃棄までを規制する条約の制定することが決まりました。
- プラスチック汚染の危機を終わらせたい
 - ・プラスチックの原料の採掘・製造・廃棄全部を規制します。
 - ・プラスチック削減で再利用・再製造・リサイクルのできる事業を推進します。
- 公共施設のプラスチック製品の購入を削減し、代替プラスチックへの変更を働きかけます。クリアファイルを紙70%ファイルに変更・ペットボトルからアルミボトルへの変更など働きかけます。

気候変動・地球環境悪化を食い止め、地球環境と子どもを守ろう。

